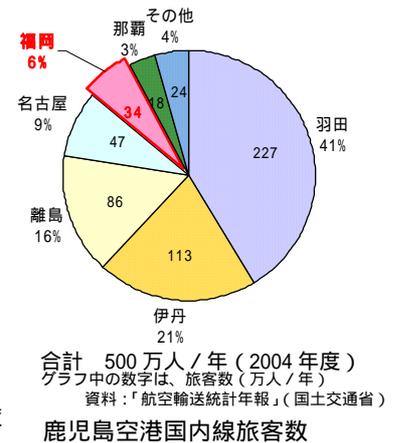
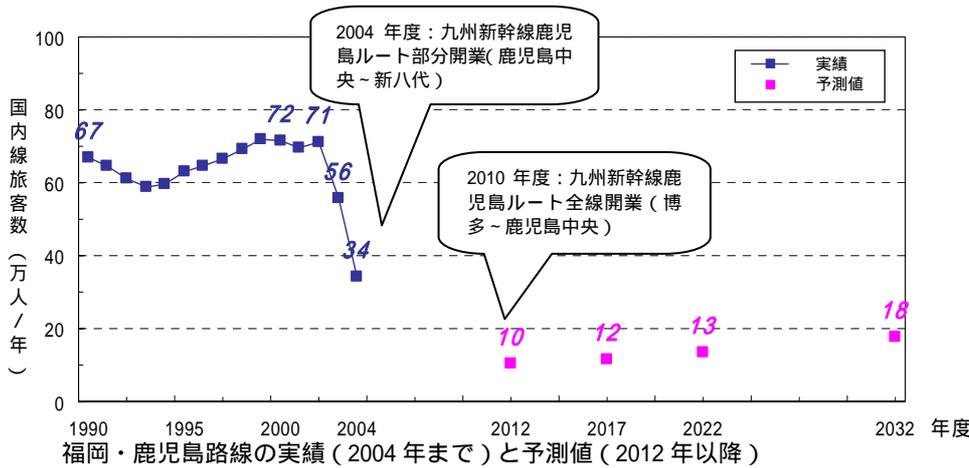


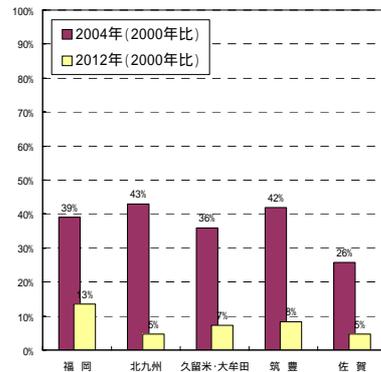
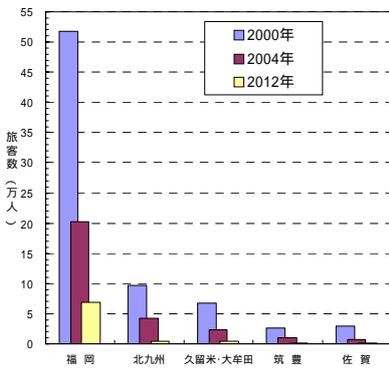
Q 5 . 九州新幹線の全線開通や東九州自動車道などの整備により、鉄道や道路ネットワークの利便性が向上した場合、航空需要への影響はないのでしょうか。

A 5 . 九州新幹線鹿児島ルート全線開業など航空と他の交通機関との競合については需要予測上考慮しており、福岡・鹿児島路線の旅客数は大幅に減少することが見込まれる予測結果となっています。(参考：P I レポート詳細版 P 120、131)

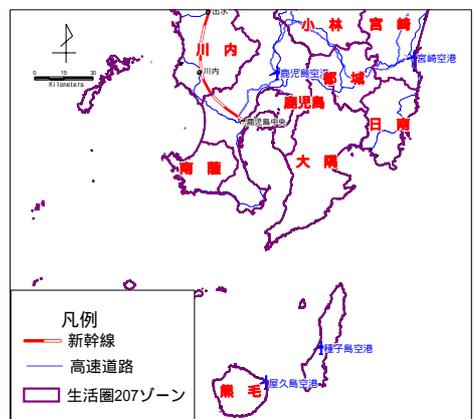
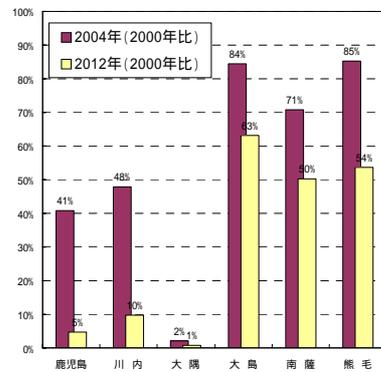
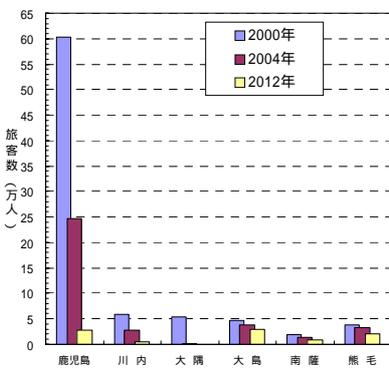
福岡・鹿児島路線の旅客数



地域別航空旅客分布の将来推移 (207 生活圏ゾーン)



2012 年の鹿児島空港の地域ごとの旅客数については、リムジンバスのある薩摩半島の南西部 (南薩: 加世田市等) や鹿児島空港から離島便のある熊毛 (大隅諸島: 種子島、屋久島等)、奄美大島 (奄美諸島: 奄美大島、徳之島、沖永良部島) は 2000 年比で 50% 以上の利用者が保たれると予測しています。離島 (約 5 万人/年、50%) や航空の利便性が高い鹿児島空港周辺地域の鹿児島県本土の旅客 (約 4.5 万人/年、45%) の利用が見込まれます。



鹿児島空港側の旅客分布

熊毛: 大隅諸島 (種子島、屋久島、西之表島) 大島: 奄美諸島 (奄美大島、徳之島、沖永良部島)